

実施状況報告

事業名	第38回愛媛県国公立幼稚園・こども園PTA大会
実施主体名	愛媛県国公立幼稚園・こども園PTA連合会
日時	平成27年11月6日(金) 10:00～14:50
場所	エスポワール愛媛文教会館
参加者	国公立幼稚園・こども園PTA会員、県教育委員会関係者
大会テーマ「新しい時代を拓く心を育てる、幼稚園・こども園PTA活動を実践しよう」ー子育て支援活動の充実をめざしてーのもと、3園の実践発表と講演を通して充実した研修を行いました。 (実践発表) ①「私たちは、“園”の下の力持ち!」 西条市立東予南幼稚園PTA ②「園と絆を深めていくPTA活動」 東温市立重信幼稚園PTA ③「子どもの心と笑顔を育み、楽しみながら取り組むPTA活動」 愛南町立あいなん幼稚園PTA (講演)「睡眠習慣の確立は一生もののプレゼント」 講師 富山大学理事 神川 康子 氏 実践発表では、各園から効果的な教育支援や特色ある行事が紹介され、参加者が今後の各園での取組の参考となるアイデアや情報を共有することができました。講演では、神川先生から、睡眠は、脳、心、体の発育に大きな影響を与えることから、子どもの健やかな成長には、家族ぐるみの規則正しい生活を基盤とした睡眠習慣の確立が欠かせないことを具体的にお話していただきました。 参加者は、一日の充実した研修を通して、保護者として、PTA会員としての役割の重要性を再認識するとともに、子育て支援活動の充実に向けたPTA活動とその環境づくりに努めることを誓いました。	



事業名	第61回愛媛県PTA大会
実施主体名	愛媛県教育委員会・愛媛県PTA連合会
日時	平成27年11月8日(日) 10:30～15:30
場所	西条市総合体育館
参加者	PTA会員(1,497名)
第61回愛媛県PTA大会は、西条市総合体育館を会場に、東予地区で初めて開催しました。今年度、本会ではスマートフォンや携帯電話等の安全・安心な使用の仕方について研修を重ねてきました。その集大成として、開会行事の中で「愛顔で使おう 愛媛のスマホ・ケータイ！」宣言を行いました。 実践発表では、昨年度スマートフォンや携帯電話等の市内統一ルールを策定した新居浜市PTA連合会、大洲市PTA連合会、八幡浜市PTA連合会の代表者に策定に至るまでの経緯について発表してもらいました。 講演では、講師に桑崎剛先生を招き、ネット社会に対応できる子どもをどのように育てていけばいいのか、具体例を挙げながらお話していただきました。ネット社会に対応できる子どもを育てるには、年齢や発達段階に応じた使い方を教えることと、内的な動機付けを大事にすることがポイントであるとお話されました。	



事業名	第 65 回えひめ婦人大会
実施主体名	愛媛県連合婦人会、愛媛県教育委員会生涯学習課
日時	平成 27 年 11 月 25 日(水)
場所	松山市総合コミュニティセンター
参加者	婦人会員・婦人教育関係者等

愛媛県連合婦人は、県教育委員会との共催で、11 月 25 日に、「心あたたまる元気な地域社会に向けてー今こそ婦人会！ー」をテーマに、松山市総合コミュニティセンターにおいて第 65 回えひめ婦人大会を開催しました。

婦人会員は、長年にわたって一人ひとりが地域を担い支え合いながら、地域課題を的確に捉え、地域に根ざした具体的な活動を実践してきました。

大会では、その功績を表彰したり実践発表や講演を行ったりして、今後の地域活動に生かすための研修を行いました。その成果として、今後、県連合婦人会員は、今一度原点に立ち返り、人と人、人と地域のつながりについて見つめ直し、すべての人々が立場や世代を超えて交流でき、信頼しあえる地域づくりに努めるとともに、これからも地域の核となって自他の尊重を基本理念とした婦人会活動の活性化に努め、相互に学び合い、支え合い、高め合いながら、ぬくもりに満ちた「愛顔あふれる愛媛県」の実現に向けて、力を尽くすことを誓いました。



事業名	「ふるさと愛媛学」普及推進セミナー
実施主体名	愛媛県教育委員会生涯学習課
日時	平成 27 年 11 月 27 日(金) 13:00～16:00
場所	県生涯学習センター
参加者	市町職員、県職員、教育関係者、地域学に関心のある方(65 名)

「ふるさと愛媛学」の普及推進を図るため、地域学に関連する講演や、愛媛の生活や文化、産業等に関する学習資源の活用事例発表などを実施しました。

講演では、「地域ステークホルダーによる地域魅力の発見と地域づくり」の演題で、愛媛大学教育学部教授の張貴民先生に、地域住民主体の地域づくりについて、他地域の事例をもとにお話いただきました。

事例発表では、上島町教育委員会、愛媛県歴史文化博物館から、それぞれ「地域に根ざした『ふるさと学』を目指して」、「出前授業・戦後 70 年企画『戦時下の暮らし』」と題して、学校との関わりを生かした活動事例についての発表がありました。その後、講師と発表者に参加者を交えて情報交換会の時間を設け、地域学の取組に関する活発な質疑応答が行われました。

終了後のアンケートでは、「張先生の御講演が印象に残りました。特に印象的だったのは『短所を魅力に』というキーワードです。多くの団体、機関を巻き込んでいく『人材』を作っていくことの重要性に気づきました。」、「上島町教育委員会における『ふるさと学』の普及推進と実践についての発表内容は、人口減少社会における日本各地の自治体の取組に対して一つの指針となるものであったように思います。」などの感想が寄せられました。



事業名	平成 27 年度えひめ生涯学習“夢”まつり
実施主体名	愛媛県教育委員会生涯学習課
日時	平成 27 年 11 月 28 日(土) 10:00～16:00、11 月 29 日(日) 9:00～15:00
場所	ひめぎんホール(真珠の間、県民プラザほか)
参加者	一般(約 18,000 人)

日頃、生涯学習に取り組む団体によるステージ発表や体験コーナーのほか、生涯学習センター、総合科学博物館、歴史文化博物館、美術館による特設コーナー(特別展示や体験教室)、小・中学生のふるさと学習作品展特別賞受賞作品展示、県立図書館スタッフや地域の読書ボランティアによる「伊予おはなし広場」や「仕掛け絵本の世界展」、「図書館 80 年の歩み展」展示、国立青少年交流の家による「缶バッジ作り」「みかんツリー作り」、NPO 法人愛媛県レクリエーション協会によるゲームコーナー等を実施しました。



また、愛媛大学教育学部附属小学校による合唱や坊っちゃん劇場のミニミュージカルによるオープニング、手づくりマーケットのきまぐれ市、とべ動物園・愛媛県動物愛護センターによる移動動物園、ゆるきや写真撮影会・握手会、スタンプラリー等を実施しました。



ステージ発表では、1階と2階にそれぞれステージを設け、ダンス、合唱、ミニミュージカル、器楽演奏など 38 団体による発表、体験コーナーでは、フラワーアレンジメント、クリスマスリース作り、パトン、茶道体験など過去最高の 17 団体による様々な体験が楽しめるコーナーが実施されました。幅広い年齢層の方々に、見て、聞いて、体験して、楽しんでいただきました。